



笹小だより

No. 1 1

平成29年2月28日

横浜市立笹野台小学校

一年間の実り

校長 倉岡 ナオミ

日差しがやわらかくなり、春の訪れを感じるこのごろです。1年生は、植木鉢に水をやりながら、チューリップが咲くのを心待ちにしています。

さて、今年度もあと1か月を残すのみとなりました。月日の経つのは本当に早いものです。17日には、第46回卒業証書授与式を行い、6年生92名が笹野台小学校を巣立っていきます。先日、6年生が、今までお世話になった地域へ感謝の気持ちを込めて、公園や道路の清掃を行いました。奉仕的な活動がふえると良いなあと考えていたので、6年生の子供たちが率先して行ったことを本当に嬉しく思いました。これからも地域で育つ子供たちです。自分の育った、そして育っていく街を愛する気持ちを大切に持ち続けてほしいと思っています。

また、今年度は、今まで以上に、地域の方に授業に関わっていただきました。せっかくこれだけの素晴らしい方々が地域にいらっしゃるの、地域の教育力を、是非子供たちのためにお借りし、学びを深めたいと以前から考えていたのです。実際に関わっていただいた方々からは、楽しかった、また来年度もやりたいとお話をいただき、子供たちだけが学びを得るというのではなく、双方向でのプラスの活動になったことが、学校としてもありがたいことでした。今後も無理のないところで、良い活動を作っていきたいと考えておりますので御協力をお願いいたします。

さらに、宿泊体験学習の見直しを行い、4年生は上郷、5年生は三浦での活動を行いました。今後は、4年生は上郷、5年生は愛川となります。上郷は、社会科の横浜見学も組み入れることができるうえ、場所も近く、施設もきれいで快適でした。時期は抽選になることもあり、はっきり定まらないところが難点ですが、4年生としては良い場所だと考えております。今後、それぞれの活動内容など、より良いものに検討を重ねていきます。

学校としては特別活動の研究を2年間行い、子供たちは、話合いの仕方を学ぶと共に、相手の考えを受け止める、折り合いをつける、考えたことを実践につなげるなど多くの力を身に付けることができました。実際に活動につなげることができたことで、自己有用感や達成感も味わったようです。さらに、代表委員会や委員会、総合の学習などで学校をより良くするための様々な活動が生まれたことも子供たちの自主性や積極性の成長の現れだと感じています。

この紙面では書ききれない多くの成長が見られたことが、この1年間の実りであったと思いますし、これまで大きな事故や事件もなく、子供たちが元気に過ごせたことを本当に嬉しく思っております。

今年度の、保護者、地域の方々の御理解、御支援、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。



笹野台小学校合い言葉

元気いっぱい

やさしさいっぱい

笑顔いっぱい

心かがやく笹小キッズ

笹野台小Web

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sasanodai/>

検索

横浜市立笹野台小学校